

「自殺防止！東京キャンペーン」の取組について(9月・自殺対策強化月間)

1 キャンペーン事業

講演会・映画会の開催 (資料7)

自殺問題への認識や社会的取組の必要性について、広く都民の理解を促進し、いのちの尊さ、生きる力の回復などについて考える機会とし、自殺予防に資する。

9月29日(土) 14:00~16:40、都民ホール(定員288名)

石井苗子氏による講演(45分)

『もう、死のうとは思わない~マイナス・エネルギーを味方にして~』

映画『風のダドゥ』(榎木孝明、木村文乃、萬田久子ほか出演、95分)上映

パネルディスカッション

自死遺族支援の一環として、NPO ライフリンクとタイアップして、遺族の体験談や各主体の取組報告などを行う。相談会も同時開催。

西多摩保健所主催、テーマ「自死遺族支援 私たちにもできること」

9月22日(土) 13:00~16:00、福生市民会館小ホール(定員200名)

遺族の体験談(40分)、パネルディスカッション(110分、ライフリンク代表・清水康之、多摩総・熊谷部長、自死遺族、保健師)

9月23日(日)には「分かち合いの会・準備会」を開催。以降2ヶ月に一回「分かち合いの会」を開催予定

自殺に関する電話相談等

東京会議メンバーである民間3団体による自殺専門相談を実施。

自殺予防いのちの電話(フリーダイヤル): 2007年9月~2008年3月の毎月10日
8:00~翌日8:00(24時間)

東京自殺防止センター: 毎日20:00~翌朝6:00

自死遺族支援全国キャラバン実行委員会「自死遺族支援専用24時間ダイヤル」: 2008年3月まで毎日

心の健康相談・その他の相談(通常事業)

都精神保健福祉センターや保健所、区市町村の精神保健相談窓口での相談、夜間こころの電話相談

ひきこもりサポートネット インターネット及び電話相談(青少年・治安対策本部)

労働相談の一環としての心の健康相談員による面談(産業労働局)

児童生徒のいじめ相談(教育庁)

高齢者安心電話(福祉保健局)

「自殺総合対策東京会議」HPの開設、HP等からの都民の意見募集

HPを開設するとともに、都民から自殺対策についての意見を募集する。寄せられた意見については、第2回の東京会議などでの検討材料とする。

「自殺防止！東京キャンペーン」ポスター公募 (資料8、9)

自殺対策・自殺防止につながるメッセージ・標語を組み入れたポスターを広く都民から募集する。

10月31日締め切り、東京会議「普及啓発・教育分科会」で選考

最優秀賞(1点)には賞状、記念品(図書カード3万円分)を、優秀賞(2点)には賞状、記念品(同1万円分)を進呈

3月キャンペーン時に掲出を予定している、ポスター、新聞広告、電車内吊広告、HPバナーなどに活用していく。

2 広報・周知等

『広報東京都9月号』、HP、朝日新聞マリオンなど各紙の催し物案内に掲載
東京会議のメッセージポスターを作成し、東京会議委員等を通じて配布・掲出

(資料10)

講演会・映画会、キャンペーンポスター公募についてはチラシを作成(資料7・8)

3 他団体におけるキャンペーンの取組

内閣府(自殺予防週間9月10~16日)

9月8日(土)自殺対策シンポジウム(基調講演、パネルディスカッション等)、多重債務・過重労働・心の悩みに関する相談コーナー、於:秋葉原コンベンションホール八都県市(9月・自殺対策強化月間、統一標語「気づいてください!体と心の限界サイン」)

*神奈川県・横浜市・川崎市

かながわ自殺対策シンポジウム

*さいたま市

市民対象の講演会:うつに関する医師の講演と体験発表

*千葉市

市民対象の講演会:メンタルクリニックで使われる薬について医師の講演

等